

宮本東方町地区 土砂災害ハザードマップ

凡 例

土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)

土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)

土砂災害警戒区域(地すべり)

指定避難所

各班避難場所

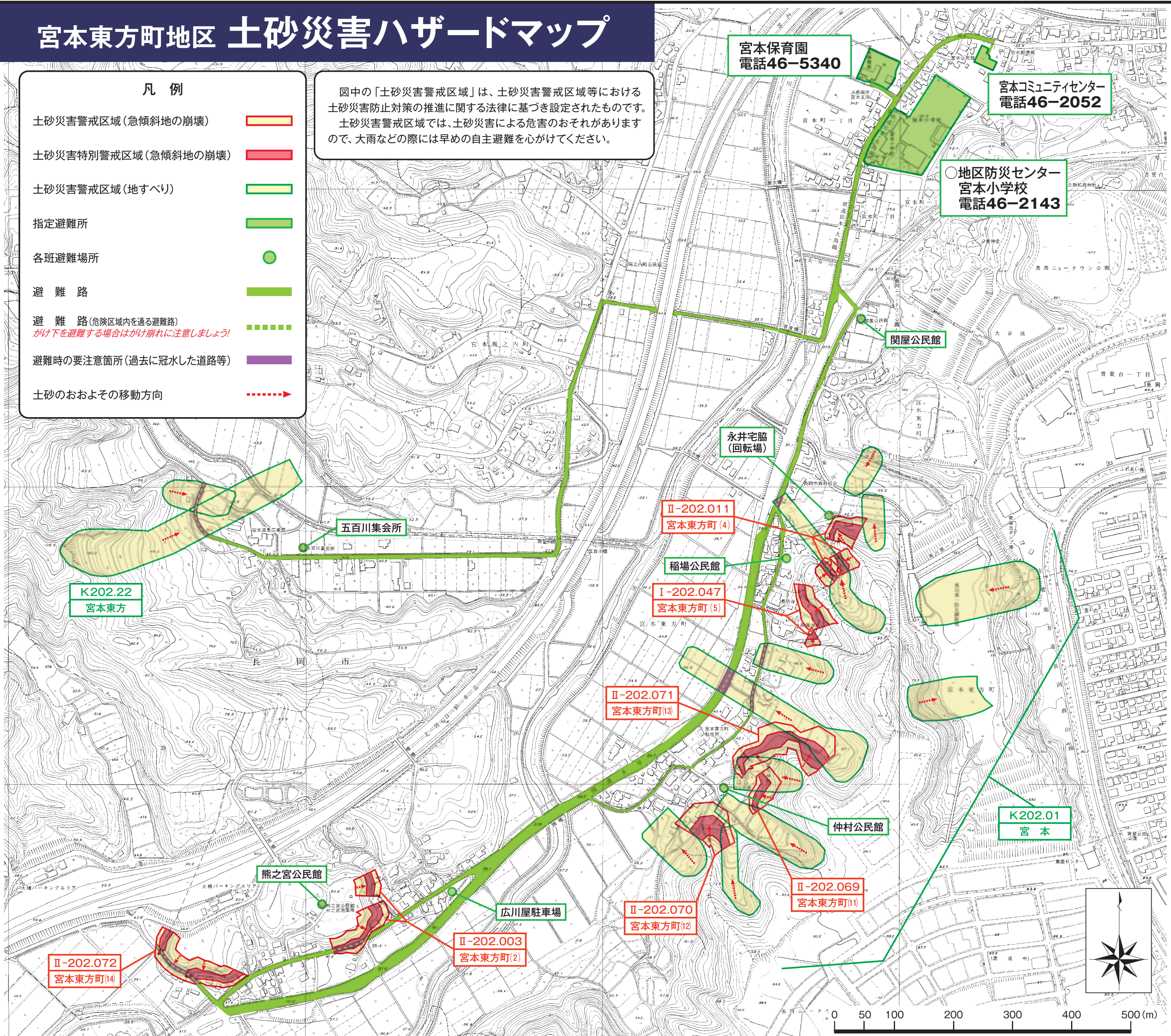
避難路

避難路(危険区域内を通る避難路)
がけ下を避難する場合はがけ崩れに注意しましょう!

避難時の要注意箇所(過去に冠水した道路等)

土砂のおおよその移動方向

図中の「土砂災害警戒区域」は、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律に基づき設定されたものです。土砂災害警戒区域では、土砂災害による危害のおそれがありますので、大雨などの際には早めの自主避難を心がけてください。



土砂災害とは

土石流
土石流は、山腹や渓流に堆積していた土石が長雨や集中豪雨によって、一気に下流へ押し流される現象

がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)
地中にしみ込んだ水分が土の抵抗を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象

地すべり
斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によって、斜面下方に移動する現象

避難するためには

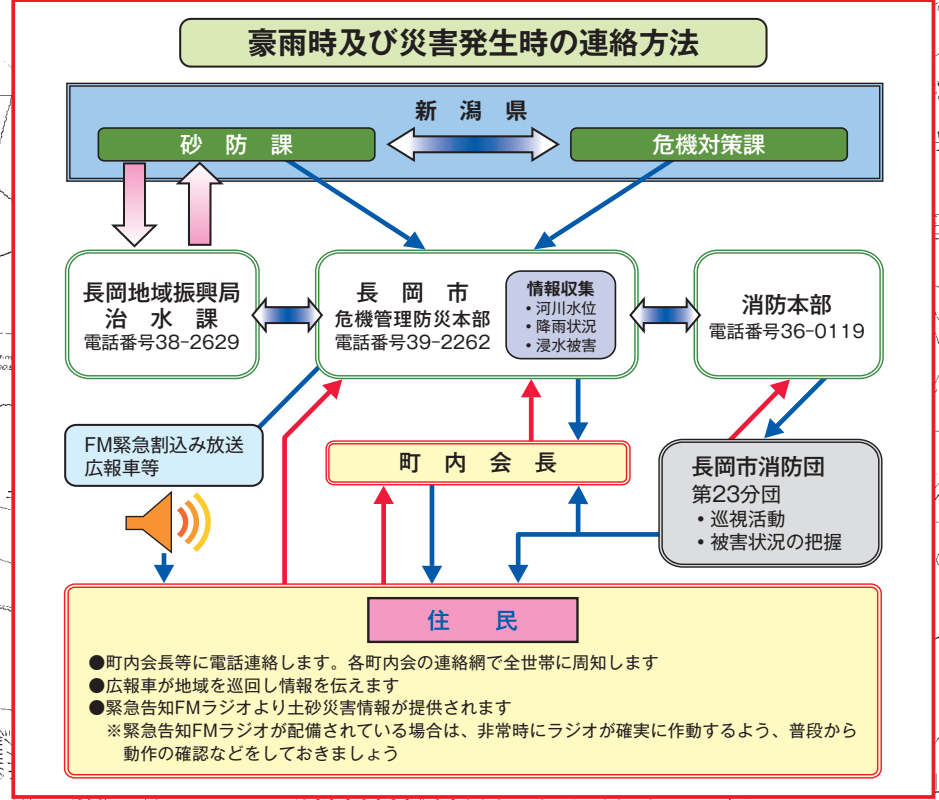
■テレビ・ラジオから大雨警報・土砂災害警戒情報が発表されたとき
家の裏側の渓流や斜面に注意し、異常が見られたら急いでその場から離れてください

早期避難を心がけましょう
土砂災害は、いつどこで起こるかを正確に予測するのは難しいため、土砂災害から命を守るためには、少しでも日頃と比べておかしいなど感じるような時には早めの避難が重要です。またそのような場合には市役所等への連絡をお願いします。

■長岡市役所から避難準備情報が発令されたとき
家の裏側の渓流や斜面に異常が見られたら急いでその場から離れてください
家族との連絡や貴重品・重要物等の非常用持出品を用意して避難の準備をしてください

■長岡市役所から避難勧告が発令されたとき
市では避難所を開設しています
指定された公民館や学校等へ急避難してください

■長岡市役所から避難指示が発令されたとき
避難されていない人は、早急に市が指定した避難場所に避難してください
近くに指定された避難場所が無い場合は、高台や鉄筋コンクリート等の堅固な2階以上の建物に避難し命を守る行動をお願いします



土砂災害の前兆現象とは

土石流の場合
☆ 渓流の流水が急激に濁り、流木などが混ざっている
☆ 降雨が続いているにもかかわらず、水位が急激に減少し始める
☆ 近くで山崩れ、土石流が発生している
☆ 渓流付近の斜面が崩れ始め、落石などが発生している

がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)の場合
☆ 斜面にはらみが見られる
☆ 斜面に亀裂ができる
☆ 小石が斜面からバラバラと落ち出す
☆ 斜面より異常な音が聞こえ出す

地すべりの場合
☆ 亀裂や段差が発生もしくは、拡大する
☆ 建物等が変形(戸の締まりが悪くなる、壁に隙間ができる)する
☆ 擁壁のクラックや押し出しが見られる
☆ 地下水の急激な変化(枯渇や急増)が見られる
☆ 落石や小崩れの発生が見られる

新潟県ホームページでの土砂災害に関する情報提供

土砂災害警戒情報システムのホームページ
パソコン <http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/index.html>
携帯 http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou_m
雨量に関する情報や土砂災害発生危険度などを見ることが出来ます。

土砂災害危険度メッシュ図
土砂災害危険度判定図

～土砂災害警戒情報とは～
「土砂災害警戒情報は大雨による土砂災害発生の危険性が高まったときに、市町村長が住民へ避難勧告等を適切に行えるように支援するとともに、住民自らの避難の判断にも参考となるよう、新潟県と気象庁が共同で発表する情報です。」

緊急時の連絡先

我が家の避難場所:
電話番号:

連絡先	電話番号	連絡先	電話番号
班長		東北電力コールセンター(停電緊急時)	0120-175-366
消防団分団長		水道局	34-1412
宮本小学校(地区防災センター)	46-2143	道路管理課	39-2232
宮本保育園	46-5340	長岡市 河川港湾課	39-2233
宮本コミュニティセンター	46-2052	市役所(夜間・休日)	35-1123

家族の連絡先と避難時のメモ

この土砂災害ハザードマップに関するお問い合わせ先
長岡市 危機管理防災本部 TEL 39-2262
〒940-8501 新潟県長岡市幸町2丁目1番1号